

2024年12月期

第2四半期決算説明資料

株式会社 エージェント・インシュアランス・グループ

証券コード：5836

2024年8月



- 01 | 2024年12月期 第2四半期 決算概要
- 02 | 2024年12月期 第2四半期 トピックス
- 03 | 2024年12月期 通期業績見通し





営業収益

1,922百万円

前年同期比 +14.1%

2Q進捗率 (FJ加算分を除く) |

2024年12月期 46.5%

2023年12月期 47.5%

営業利益

91百万円

前年同期比 +182.6%

2Q進捗率 (FJ加算分を除く) |

2024年12月期 51.1%

2023年12月期 20.9%

取扱保険料

401億円

2023年12月末比 +5.0%

お客様の数

法人 14,330社

2023年12月末比 +3.5%

個人 149,699人

2023年12月末比 +5.0%

国内事業

ビジネスモデルの根幹であるM&A及び事業承継の取組みが促進され、損害保険の売上が順調に推移。また、既存のお客様へのクロスセルが進み、法人の生命保険の案件が増加。

海外事業

損害保険を中心に法人案件・個人案件ともに増加し、売上が好調に推移。既存のお客様への生命保険のクロスセルも順調に進み、営業収益及び利益が大幅増加。

成長戦略の進捗

2Qでは累計35件のM&A及び事業承継を行い、お客様の数は、法人が14,330社、個人が149,699人に増加。

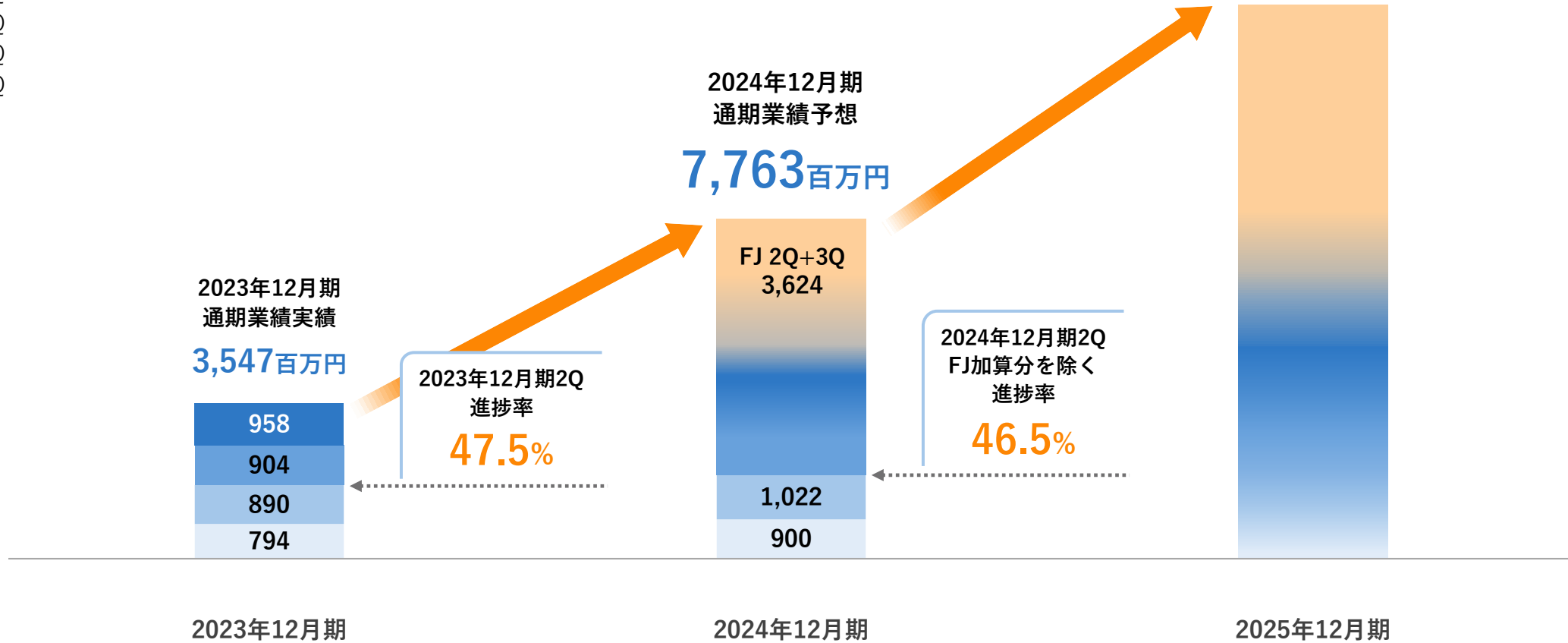


2024年12月期 2Q通期業績予想に対する進捗_営業収益

- 2024年12月期は、下期からファイナンシャル・ジャパン（FJ）の業績が加算され、**営業収益が約2倍になる計画**。
- 進捗率はFJ加算分を除き、前年同期比で $\Delta 1.0$ pt。

営業収益（百万円）

- 4Q
- 3Q
- 2Q
- 1Q



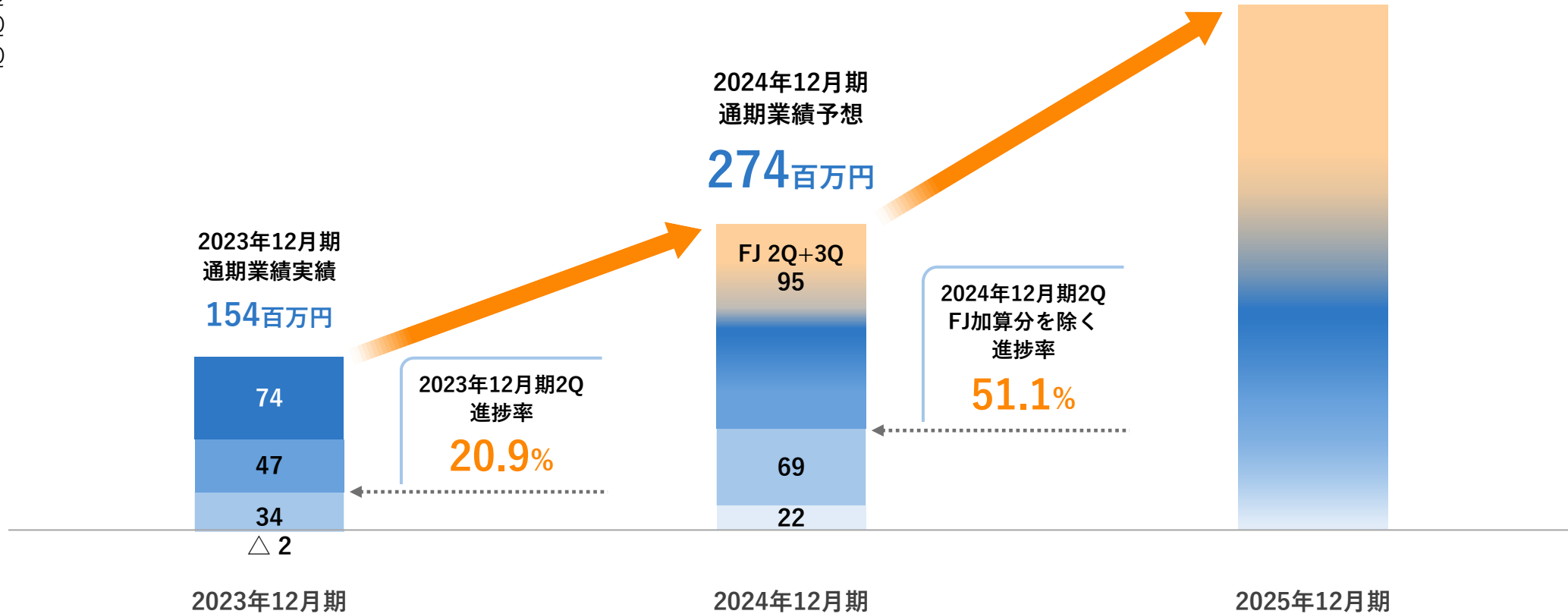


2024年12月期 2Q通期業績予想に対する進捗_営業利益

- 2024年12月期 営業利益は、下期以降のFJ加算分も考慮し、**前期比+77.1%の伸長**となる計画。
- 営業利益の進捗率はFJ加算分を除き、**前年同期比 +30.1pt向上**。

営業利益 (百万円)

- 4Q
- 3Q
- 2Q
- 1Q





2024年12月期 2Q損益計算書サマリー

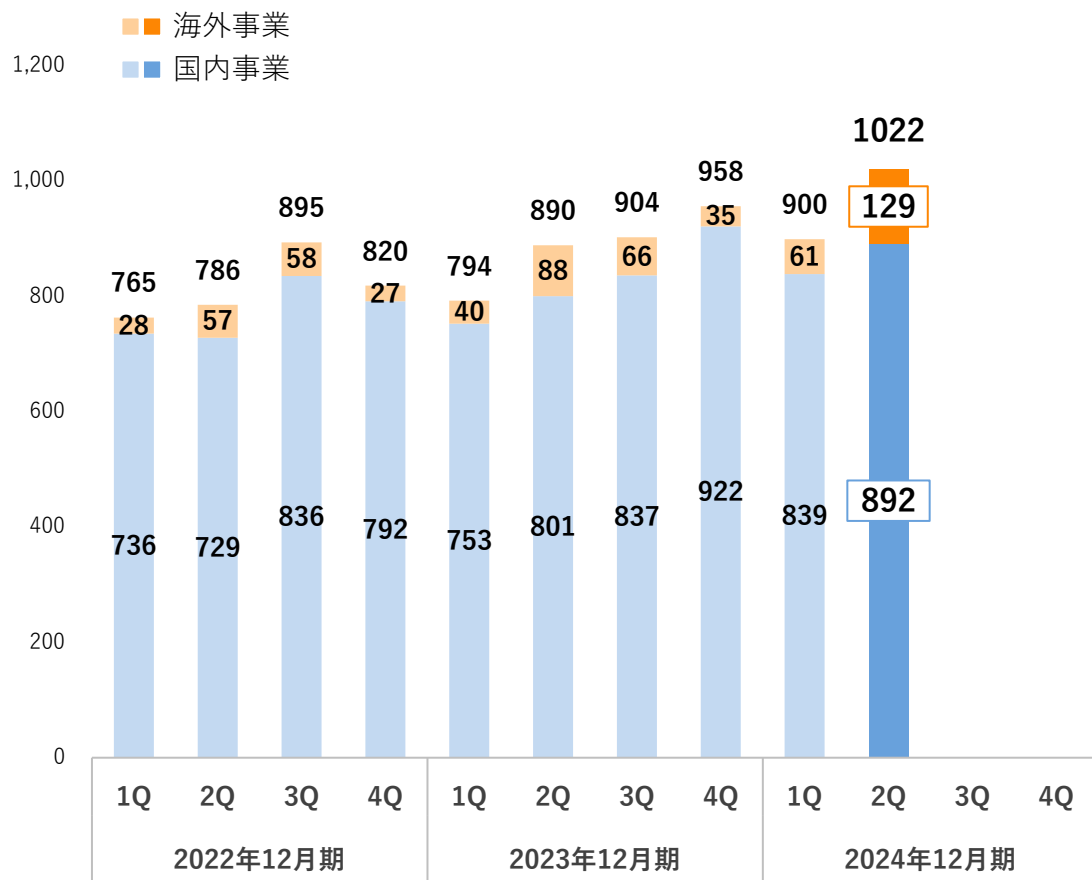
- 国内事業は計画通り順調に進捗。既存のお客様へのクロスセルが進み、生命保険の売上も好調。
- 海外事業は新規保険獲得件数が増えたことや、既存のお客様へのクロスセルが進み、大幅拡大。
- 利益率も改善。

(百万円)	2023/12期 2Q		2024/12期 2Q			
	実績	営業収益比	実績	営業収益比	増減額	増減率
営業収益	1,684	100.0%	1,922	100.0%	+238	+14.1%
国内事業	1,555	-	1,731	-	+176	+11.4%
海外事業	129	-	191	-	+61	+47.7%
営業費用	1,652	98.1%	1,831	95.2%	+179	+10.8%
人件費	734	-	833	-	+99	+13.5%
管理費	917	-	997	-	+79	+8.7%
営業利益	32	1.9%	91	4.8%	+59	+182.6%
国内事業	△1	-	48	-	+50	-
海外事業	34	-	42	-	+8	+25.4%
経常利益	31	1.9%	86	4.5%	+54	+172.1%
当期純利益	20	1.2%	45	2.4%	+25	+122.9%

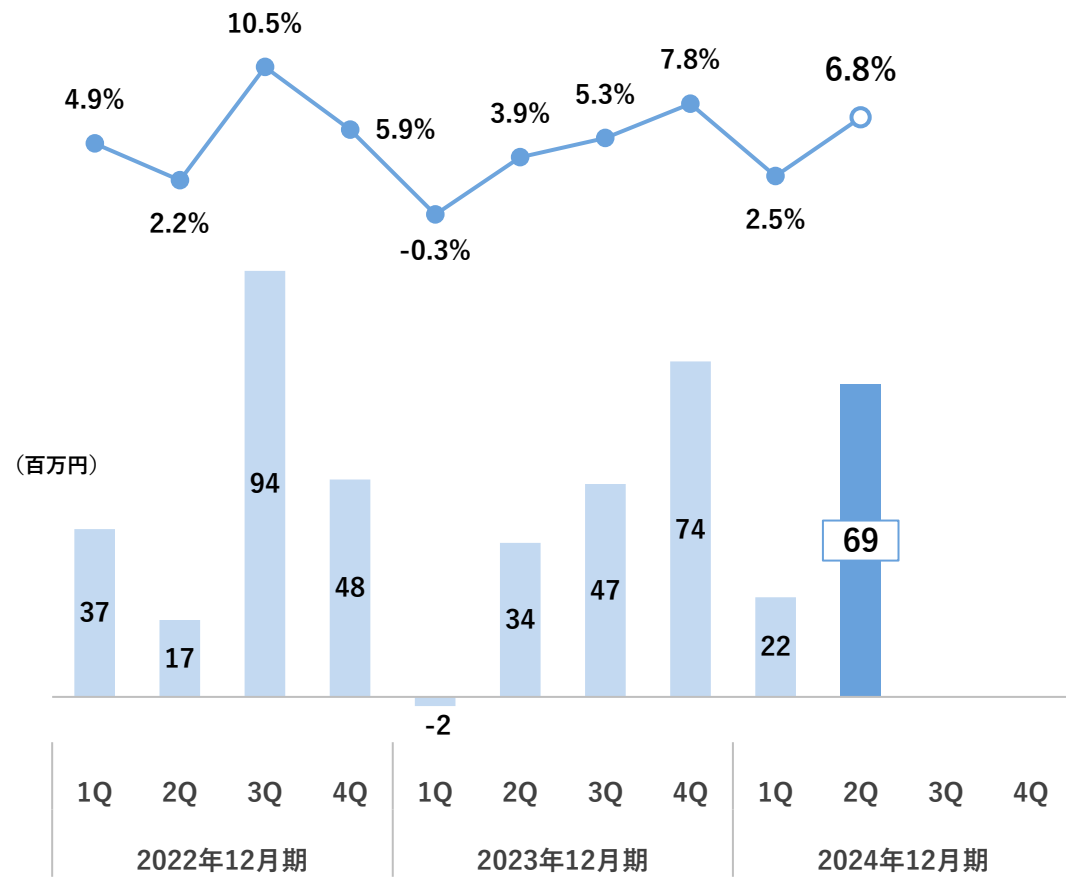


- 営業収益は海外事業を中心に増加。
- 営業利益は前年同期比で**2倍以上に伸長**、営業利益率は**6.8%**に改善。

営業収益（百万円）



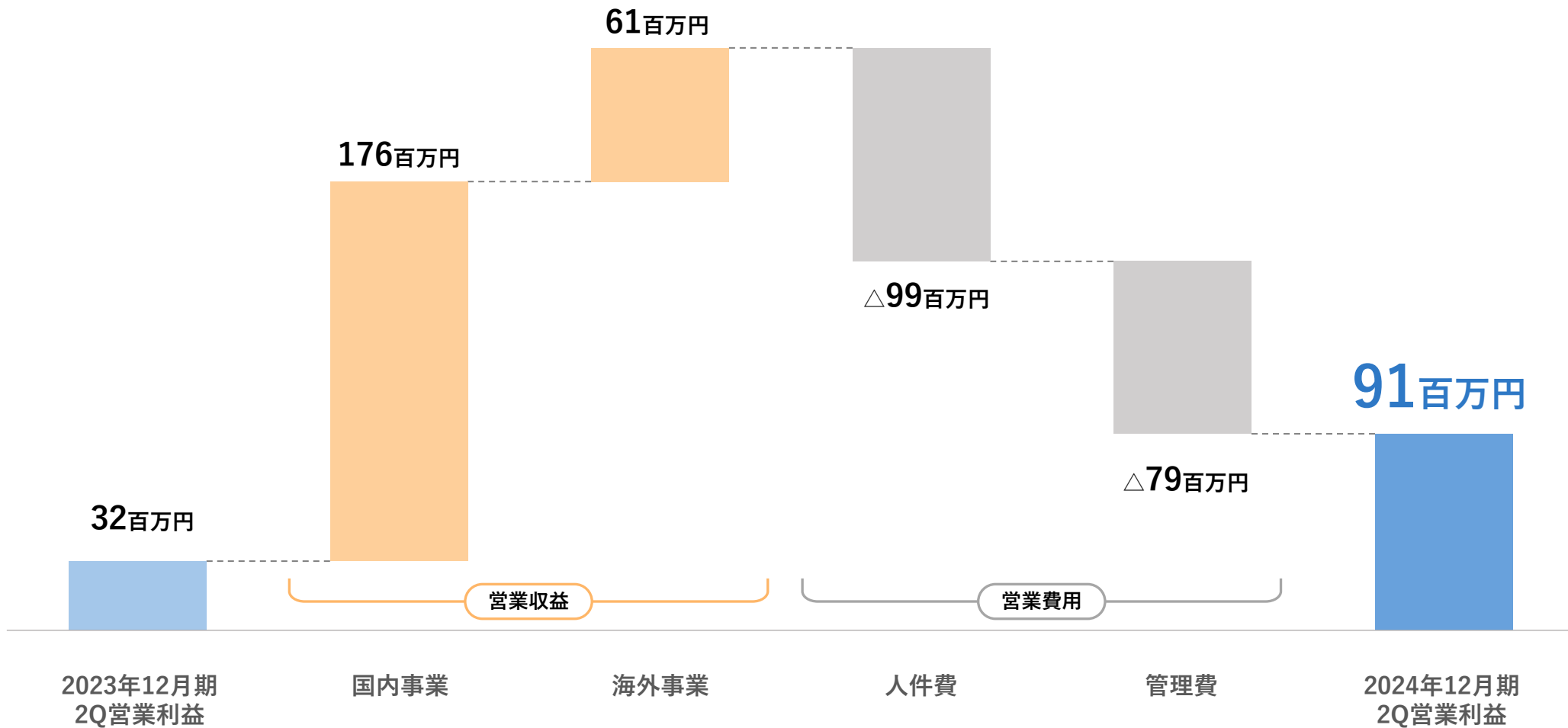
営業利益・営業利益率（百万円）





営業利益増減分析

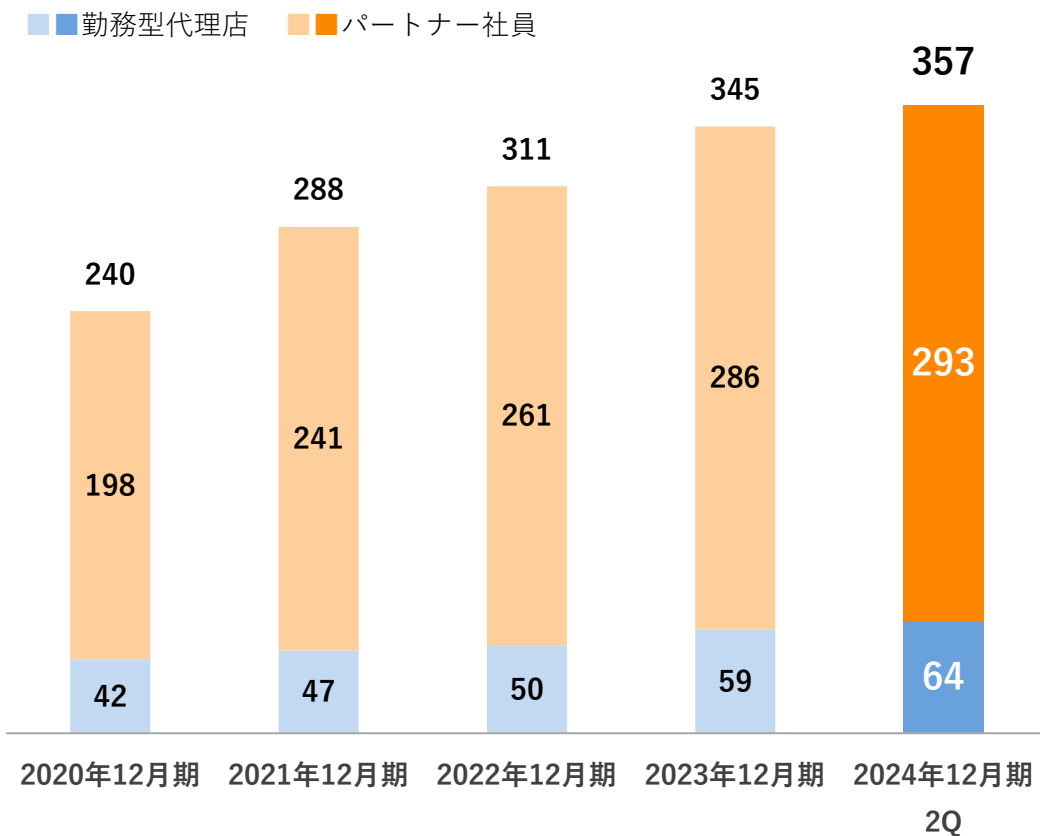
- 国内事業、海外事業ともに、営業収益が増加。
- M&A及び事業承継の取組みと生命保険へのクロスセルが寄与し、営業利益が増加。





- 2024年12月期 2Qは累計で35件のM&A及び事業承継を実施し、前期末比12名のパートナー社員及び勤務型代理店が増加。
- 当社に在籍しているパートナー社員及び勤務型代理店の多くが損害保険の募集人であり、合流を通じて当社の損害保険の事業規模が拡大。

パートナー社員数・勤務型代理店数（人）



パートナー社員

当社との間で雇用関係にあり、当社のコア社員（正社員、嘱託社員、パートタイマー社員）と同様に当社の取扱商品（生命保険商品・損害保険商品・少額短期保険商品）を取り扱うことができる



勤務型代理店

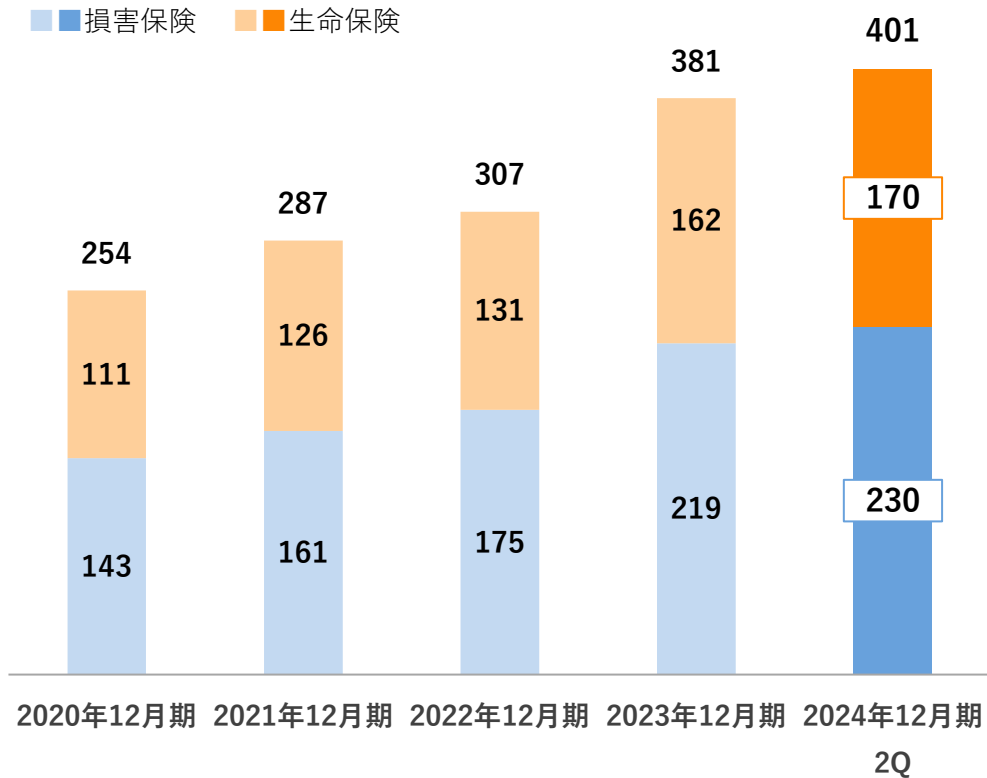
募集人1名の個人代理店としての登録であるため、生命保険は複数保険会社の取扱いができず1社の商品のみ、損害保険は保険会社と委託契約書を結ぶことで複数社の商品を取り扱うことができる





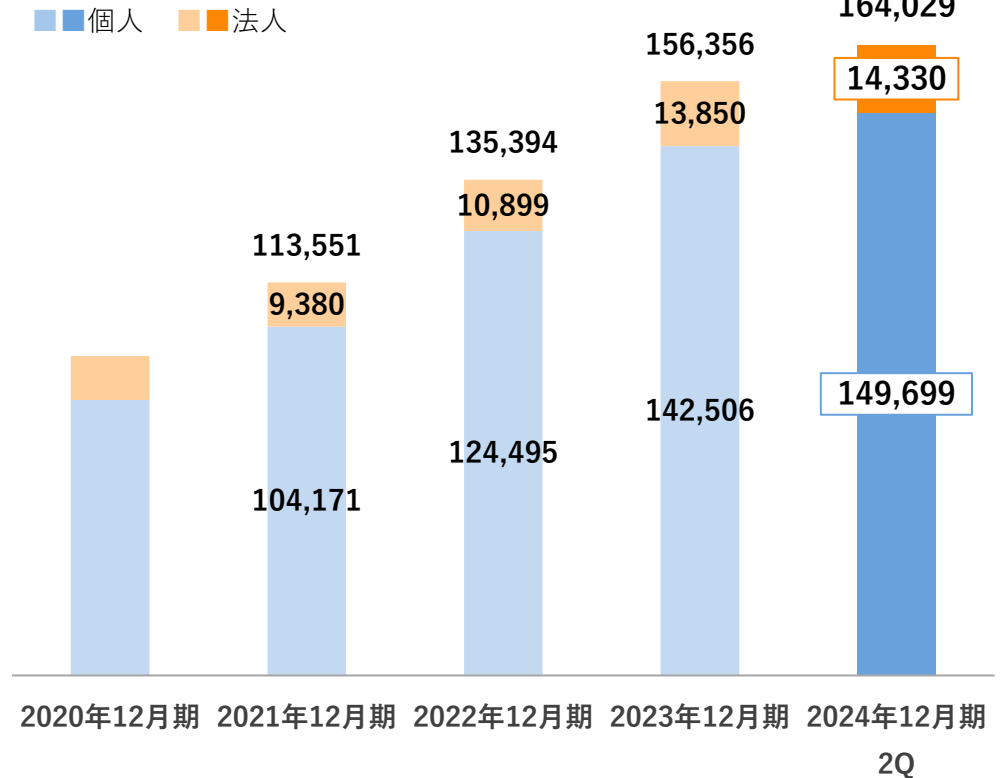
- M&A及び事業承継によるマーケット拡大（お客様の数の増加）に加え、今後はアップセル・クロスセルを通じた更なる事業規模拡大（取扱保険料の増加）を実現。

取扱保険料（億円）



※単体
 ※取扱保険料：年度末時点でお客様から受け取り保有している保険料

お客様の数（人／社）



※単体
 ※2021/12期より集計方法を変更したため、2020/12期のグラフは参考



2024年12月期 2Q貸借対照表サマリー

(百万円)	2023/12期	2024/12期 2Q	増減額	備考
流動資産	1,592	3,254	+1,662	主に現金及び預金が839,142千円増加したことによるもの
固定資産	555	1,647	+1,091	主に無形固定資産が818,878千円増加したことによるもの
資産合計	2,148	4,901	+2,753	—
流動負債	688	2,635	+1,946	主に営業未払金が1,238,233千円増加したことによるもの
固定負債	249	980	+ 731	主に長期借入金が702,104千円増加したことによるもの
(有利子負債合計)	341	1,167	+ 826	—
負債合計	938	3,616	+2,677	—
純資産	1,209	1,285	+76	主に親会社株主に帰属する中間純利益の計上により利益剰余金が45,976千円増加したことによるもの
負債・純資産合計	2,148	4,901	+2,753	—
自己資本比率	56.3%	26.0%	△30.3pt	



- 2024年4月1日付でファイナンシャル・ジャパン株式会社の株式取得手続きを完了し、同社を子会社化いたしました。
- 同社の業績は、2024年12月期第3四半期から当社連結業績への取り込みを予定しております。

ファイナンシャル・ジャパン株式会社とは



ファイナンシャル・ジャパン株式会社

所在地	東京都中央区新川1-28-23 東京ダイヤビルディング5号館14階
代表者	代表取締役社長 池田 剛 / 名誉会長(Founder) 小坂 直之
事業内容	保険募集業務、金融仲介業務、各種コンサルティング業
資本金	30百万円
設立年	2013年2月
大株主及び持株比率	株式会社エージェント・インシュアランス・グループ：100%

数字で見るファイナンシャル・ジャパン

従業員数

868名

取扱保険料

962億円

法人

8,735社

お客様の数

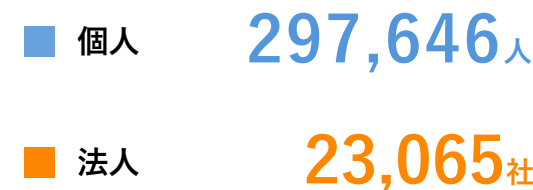
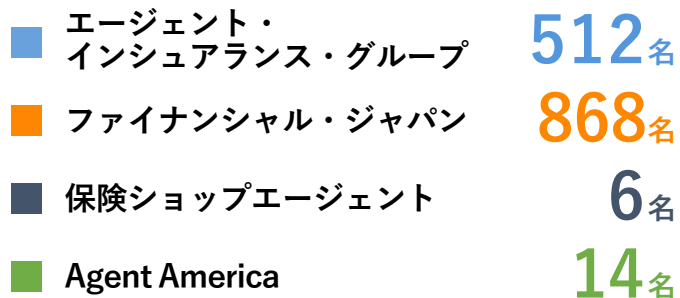
個人

147,947人

※2024年6月30日現在



- 前述の株式取得（子会社化）完了に伴い、当社は生命保険・損害保険・海外保険ブローカーの3つの主軸を有する企業グループとなりました。シナジー効果を最大限に発揮して、マーケットの更なる拡大・収益力の向上を図ってまいります。



※2024年6月30日時点



- オンライン上で質問にお答えいただくことで、お客様のリスクタイプと必要な保障（補償）の優先順位が分かるリスク診断システム「ほけチョイス」のサービスを提供しています。
- 大型バージョンアップによりパーソナライズされた診断が可能になりました。



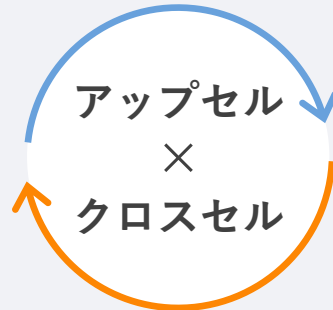
バージョンアップ内容

これまで 当社営業スタッフのみアクセス可



バージョンアップ後

お客様ご自身の端末から
リスク診断が可能に



◇「ほけチョイス」開発会社◇

株式会社WDC

千葉県船橋市本町5-2-1-3階
代表取締役社長：上石泰義
資本金：100,000,000円

事業内容：

- 生命保険募集に関する業務並びに損害保険及び少額短期保険の代理業
- IT(情報技術)事業の開発、提供及び管理

よりパーソナライズされた診断

マーケティング効果の向上



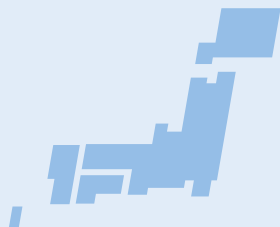
- 保険会社との更なる関係強化を図りながら、マーケット拡大に向けた保険代理店のM&A及び事業承継を推進。
- ファイナンシャル・ジャパン株式会社の株式取得に伴い、2024年12月期の第3四半期以降の連結が変動する見通し。

(百万円)	2023/12期	2024/12期			
	実績	通期予想	対前年増減率 (%)	2Q実績	進捗率 (%)
営業収益	3,547	7,763	+118.8	1,922	24.8
国内事業	3,315	7,498	+126.2	1,731	23.1
海外事業	232	265	+14.3	191	72.1
営業費用	3,392	7,488	+120.7	1,831	24.5
人件費	1,503	3,059	+103.5	833	27.3
管理費	1,889	4,429	+134.5	997	22.5
営業利益	154	274	+77.1	91	33.4
国内事業	112	261	+132.2	48	18.7
海外事業	42	13	△69.3	42	329.1
経常利益	154	261	+69.4	86	33.1
当期純利益	102	152	+49.2	45	30.2



- 国内事業では、引き続きM&A及び事業承継を通じてマーケット拡大を図りながら、生命保険へのクロスセルを進める。
- 海外事業では、堅調な損害保険のマーケット拡大に引き続き取り組み、さらに大手ブローカーとの提携強化で拡大を目指す。

国内事業




- 代理店チャンネルを問わないM&A及び事業承継の推進を通じた、取扱保険料及びお客様の数の拡大
- 既存のお客様への生命保険のクロスセル及び損害保険のアップセルを推進
- 損害保険中心の募集人に対する生命保険販売の指導・育成の強化

海外事業



- 大手ブローカーとの提携強化による案件創出
- 損害保険のお客様への生命保険のクロスセルを推進
- M&A及び事業承継の更なる推進
- ローカルマーケットの新規開拓に注力



2024年12月期

第2四半期決算説明資料

株式会社 エージェント・インシュアランス・グループ

証券コード：5836

2024年8月